



なんぶ

ぎかいだより

No. **60**
平成29年
10月27日発行

平成29年 9月定例会

平成29年度一般会計・特別会計補正予算
平成28年度一般会計・特別会計決算
委員会レポート
現地視察
5議員が町政を問う



ヤッショ マカショ
(富河小学校)

1億9843万6千円を追加

主な歳出

- 財政調整基金積立金 2億円
- 保育業務等委託料 663万円
- 企業誘致用地測量設計委託料 246万円
- 喫煙室設置工事（本庁舎） 67万円
- 人事異動に伴う職員人件費 △795万円

補正額は、1億9843万6千円を追加し、予算の総額は、56億5851万4千円です。

総務費の基金積立金や民生費の保育業務委託料等が主な歳出で、補正予算全般に人事異動による職員人件費の補正がありました。

(賛成・全員)

一般会計

平成29年9月定例会は、12日に開会し、報告1件、一般会計補正予算・特別会計補正予算6件、一般会計決算認定・特別会計決算認定9件、発委2件のすべてを可決し、22日に閉会した。



笑顔の園児たち（みどり幼稚園）

6会計総額 9057万円を追加

- 水道6施設の修繕料 600万円
- 介護給付準備費基金積立金 2827万円

簡易水道

補正額は、706万8千円を追加し、予算の総額は、3億8561万7千円です。
 主な使いみちは、大城取水場等6施設の修繕料です。
 (賛成・全員)

指定居宅サービス

補正額は、579万1千円を追加し、予算の総額は、7660万円です。
 主な使いみちは、過年度精算による一般会計への繰出金579万円です。
 (賛成・全員)

国民健康保険

事業勘定
 補正額は、1089万2千円を追加し、予算の総額は、11億8492万9千円です。
 主な使いみちは、過年度精

算による国庫負担金等返還金850万3千円等です。
直営南部診療施設勘定
 補正額は、222万8千円を減額し、予算の総額は、9604万5千円です。
 職員人件費250万円の減額が主なものです。
直営万沢診療施設勘定
 補正額は、12万8千円を減額し、予算の総額は、6572万8千円です。
 人事異動等による職員人件費の減額です。
 (賛成・全員)

介護保険

補正額は、6513万5千円を追加し、予算の総額は、11億7776万3千円です。
 主な使いみちは、介護給付費準備金積立金2827万5千円、過年度精算による国庫支出金等返還金1907万円と一般会計への繰出金1762万円等です。
 (賛成・全員)

後期高齢者医療

補正額は、309万9千円を追加し、予算の総額は、2億3816万8千円です。
 主な使いみちは、過年度精算による一般会計への繰出金338万4千円等です。
 (賛成・全員)

富沢財産区

補正額は、94万1千円を追加し、予算の総額は、171万9千円です。
 使いみちは、間伐事業委託料です。
 (賛成・全員)



おいしい夕食届けます

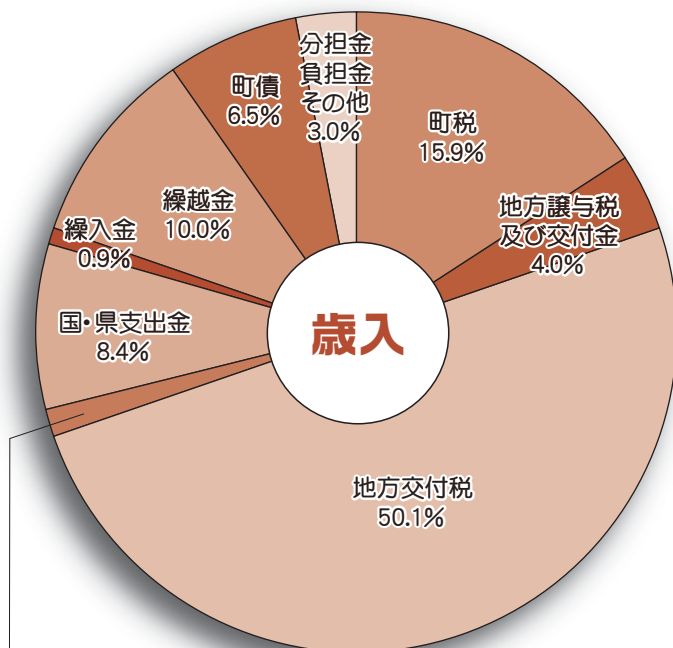
健全な財政を堅持

一般会計の決算額は、歳入総額60億1202万9千円、歳出総額54億7955万6千円、翌年度へ繰り越すべき財源480万4千円を差し引き、実質収支額は5億2766万9千円の黒字決算です。

歳入

60億1202万円

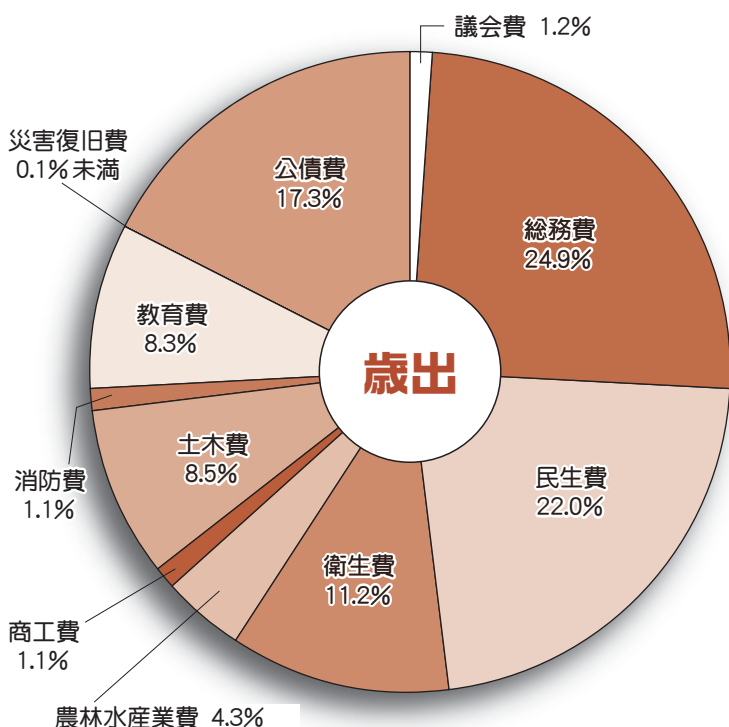
科目名	歳入
町税	9億5686万円
地方譲与税及び交付金	2億4151万円
地方交付税	30億1154万円
使用料及び手数料	7301万円
国・県支出金	5億627万円
繰入金	5456万円
繰越金	6億270万円
町債	3億8950万円
分担金・負担金・その他	1億7607万円



一般会計

歳出

54億7955万円



科目名	歳出
議会費	6455万円
総務費	13億6216万円
民生費	12億306万円
衛生費	6億1720万円
農林水産業費	2億3522万円
商工費	6373万円
土木費	4億6704万円
消防費	5875万円
教育費	4億5644万円
災害復旧費	24万円
公債費	9億5116万円

9会計の歳出決算総額は34億2460万円

- 4簡易水道施設改良費 3億6508万円
- 指定居宅サービス事業費 5849万円
- 国民健康保険給付費 6億7341万円
- 介護保険給付費 9億6650万円
- 後期高齢者医療費 1億822万円

会計名		歳入	歳出	差引額
簡易水道事業特別会計		6億7493万円	6億5976万円	1517万円
指定居宅サービス特別会計		8167万円	7385万円	782万円
国民健康保険特別会計	事業勘定	12億9747万円	11億3880万円	1億5867万円
	南部診療施設勘定	1億744万円	9172万円	1572万円
	万沢診療施設勘定	8631万円	7723万円	908万円
介護保険特別会計		12億1850万円	11億5608万円	6242万円
後期高齢者医療特別会計		2億2691万円	2億2340万円	351万円
睦合財産区特別会計		33万円	30万円	3万円
富沢財産区特別会計		378万円	312万円	66万円
大城平外二山恩賜林 保護財産区特別会計		30万円	22万円	8万円
大日向外三山恩賜林 保護財産区特別会計		15万円	12万円	3万円
合計		36億9779万円	34億2460万円	2億7319万円

特別会計

簡易水道

主な歳入は、町債、一般会計繰入金、水道使用料です。
主な歳出は、営繕費9160万円、4簡易水道改良費3億3812万円、公債費償還金1億7459万円等です。
(賛成・全員)

指定居宅サービス

主な歳入は、介護給付費等サービス収入5870万円、一般会計繰入金です。
主な歳出は、サービス事業費5849万円等です。
(賛成・全員)

国民健康保険

事業勘定

主な歳入は、前期高齢者交付金3億504万円、国民健康保険税2億3334万円、国庫支出金等です。

主な歳出は、保険給付費6億7341万円等です。

南部診療施設勘定

主な歳入は、診療収入8206万円です。

主な歳出は、施設管理費5312万円、医業費3373万円です。

万沢診療施設勘定

主な歳入は、診療収入5149万円等です。

主な歳出は、施設管理費4219万円、医業費2443万円等です。

(賛成・全員)

介護保険

主な歳入は、支払基金交付金2億7410万円、国庫支出金2億6255万円、保険料2億2151万円等です。

主な歳出は、介護サービス給付費9億6650万円です。

(賛成・全員)

後期高齢者医療

主な歳入は、一般会計繰入金1億4987万円、保険料

7282万円です。

主な歳出は、療養給付費負担金1億822万円、広域連合負担金1億316万円です。

(賛成・全員)

睦合財産区

主な歳入は、一般会計繰入金30万円です。

歳出は、管理費です。

(賛成・全員)

富沢財産区

主な歳入は、林産物売払等財産収入235万円等です。

主な歳出は、間伐等事業費276万円等です。

(賛成・全員)

大城平外二山 恩賜林保護財産区

主な歳入は、団体支出金15万円等です。

歳出は、管理費23万円です。

(賛成・全員)

大日向外三山 恩賜林保護財産区

主な歳入は、団体支出金7万円等です。

歳出は、管理費13万円です。

(賛成・全員)

報告

●平成28年度決算に基づく南部町健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

平成28年度財政健全化審査について監査委員から意見書を付して報告がありました。

健全化を判断する、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率とも憂慮される基準を下回っており、適正な水準と説明がありました。

また、簡易水道会計の資金不足比率も基準を下回る水準を示しています。

平成28年度 監査委員決算審査

初心に立ち返り、職員 自ら評価と意識改革を

平成28年度の一般会計及び特別会計9件の歳入歳出決算書及び調書等は、関係法令に準拠して作成され、各会計決算の計数は関係諸帳簿、その他証書類と照合した結果、誤りのないものと認められました。内容的にも科目ごと良く整理され、歳入歳出ともに計画的な執行と認め、その計数は正確で適正であると、指摘事項はありませんでした。

また、財政健全化法により、公表が義務付けられている財務指標についても、それぞれ審査が行われました。

健全化判断比率等の、算定の基礎となった数値については、健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類等、いずれも適正に作成されているものと認められ、監査

委員から特に指摘される事項はありませんでした。

今後も、町政には、財政の健全性を保ちながらも、町内の経済活性化を推し進めつつ、直面する課題や最優先して行うべき事業を見極め、限られた財源を有効に活用し、町民サービスを低下させることがないよう、創意工夫をこらし、最小の経費で最大の効果を上げることが求められている中、真に住民生活に必要とされる施策を積極的に展開するとともに、さらなる活性化を図り、将来を見据えた政策の推進に努めていただきたいと評価されました。



代表監査委員が町長へ報告

委員会レポート

各委員会に付託された議案を、
9月13日、14日に慎重審査した。

総務建設常任委員会

問 予算に喫煙室設置とあるが設けるのか。

答 平成15年5月に健康増進法が改正され、ガイドラインにおいて可能な限り喫煙コーナーでなく、喫煙室を

設置する事が努力目標で規定されたので、受動喫煙の観点からも喫煙室を設けません。

なお、分煙器は企業からの無償譲渡を受けたもので、本庁舎に設置いたします。



喫煙室の設置で受動喫煙防止（イメージ）

問 情報通信設備貸付収入について。

答 町がNTTに保守委託料約1290万円支払い、財産貸付収入は2250万円あります。

問 町営バス運行費でバスの老朽化に掛かる経費は大き

いがバス入れ替え計画は。

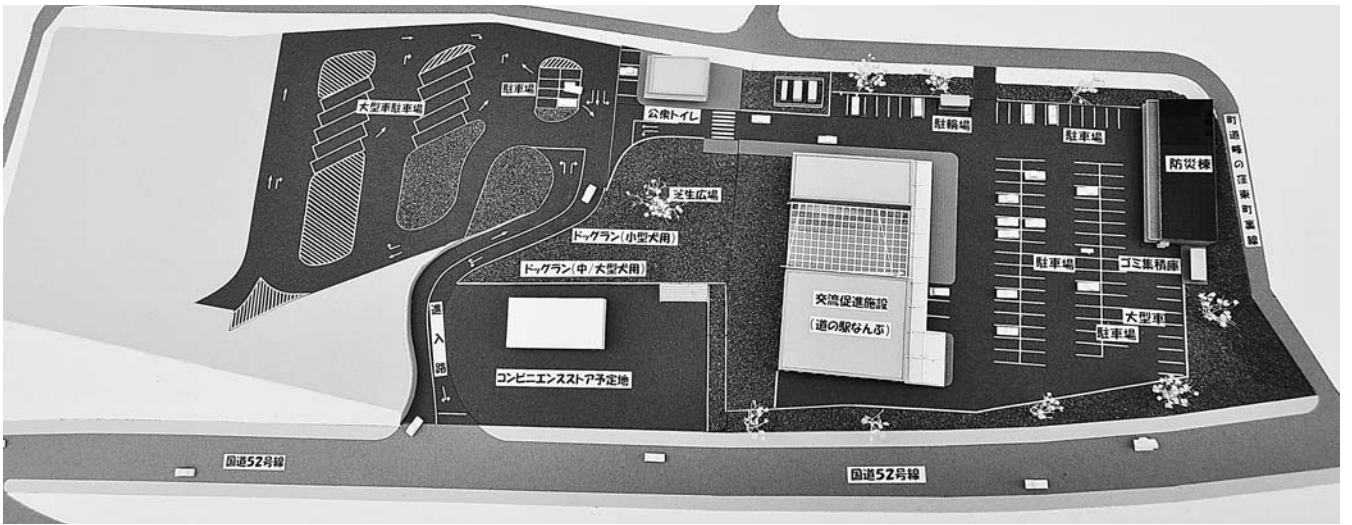
答 老朽化の激しいバスがありますので30年度に1台更新したいと思いますが、スクールバスとの絡みもありますので関係課とも協議しながら、検討したいと思



老朽化により更新が検討される町営バス

問 中部横断道のなんぶ道の駅（仮称）の隣接地にコンビニエンスストアが出店予定だが、社員開店時期などは決まっているのか。

答 コンビニエンスストアはローソンの予定であり、出展予定となる場所の国道52号線の右折路線や自動車道への進入路等の仕上げ施工が最終工程になっているので、30年5月頃より、工事を着工し期間は3ヶ月位の予定です。なお賃貸料は月額40万円です。



道の駅にローソンが出店計画

問 財政調整基金が2億円計上されているが、積立総額はいくらか、全ての基金総額はいくらか、また繰り上げ償還により、借入金を減らしているが、繰り上げ償還をせずに事業へ回す考えは。

答 財政調整基金の総額は19億777万5千円、全ての基金総額は49億9118万6千円です。25年度を最後に繰り上げ償還はしていません。事業の実施には補助金や基金を有効活用し、有利な起債により歳入の確保を図りたい。

問 税の滞納者に対して差し押え処分を行っているか。

答 給与等の調査を行い、支払い能力がある対象者に対しては、差し押さえを行っている。本来、自主的納付が望ましいので、差し押えの前に納付をお願いします。

問 茶栽培受託事業補助金と茶業組合補助金と栽培に對しての今後の対策の説明を。

答 補助金は120万円を上限にJAに交付しています。組合補助金は茶栽培技術の向上と振興に寄与するためのもので、茶葉の買い取り価格を高くすることと、加工料を安価にすることをJAにお願いしています。

問 落橋防止工事は計画的に実施しているが、今後の計画は。

答 町道橋が184橋のうち、23年に策定した橋梁長寿命化計画の中で57橋を計画しています。28年度末で8橋が完成しており、現在2橋が発注されており、現在は、迂回路がとれない橋や、橋長が長い橋梁を優先して、実施していきます。



落橋防止工事が完了した月見橋（本郷）

文教厚生常任委員会

問 国民年金費のうち委託料のシステム改修委託料の内容は。

答 国民年金届書の電子媒体化のためのシステム改修で厚生労働省より、システム開発推進の依頼がありました。峡南5町は計算センターを通じてのシステム採用のため5町同時対応の見積もりです。今年度中に予算計上ができた市町村については、平成30年1月の運動試験のスケジュール案が厚生労働省から示されていますので、今回計上しました。

財源については、国民年金事務費交付金で10分の10措置されます。

問 直営南部診療施設勘定中の臨時職員賃金の減額と臨時看護師賃金の増額があるがその内容と、業務体制への影響は。

答 応募者の都合により勤務形態を臨時からパートにし

たことによるものです。業務体制についてはシフト体制をうまく組み合わせ対応しています。

問 児童福祉費負担金の子どものための教育・保育給付費負担金について説明を。

答 保育業務委託料に係る広域保育委託料317万6千円と、施設型給付に移行したみどり幼稚園に対する委託料345万3千円です。

広域保育委託料は、保護者の仕事の関係で、町外の保育所と、認定子ども園に措置するための委託料です。

財源として、国庫負担金は2分の1、県負担金は4分の1が交付されます。

みどり幼稚園に対する委託料は、当初予算で見込めなかった処遇改善加算、今年度から実施するキャリアパス加算を計上しました。

財源として、国庫対象分から基準利用者負担金を除いた額の2分の1が国庫負

担金、4分の1が県負担金として交付されます。併せて、地方単独に係る2分の1が地方単独費用として県から補助されます。

問 簡易水道使用料の過年度の収入未済額が多いが内容と今後の徴収方法は。

答 滞納人数は延べ684人件数は2836件です。

徴収方法は電話連絡・未納通知を増やし、訪問を行っている。年々収入未済額を減らしていますが給水停止も検討しています。

問 水道料値上げの考えを伺いたい。

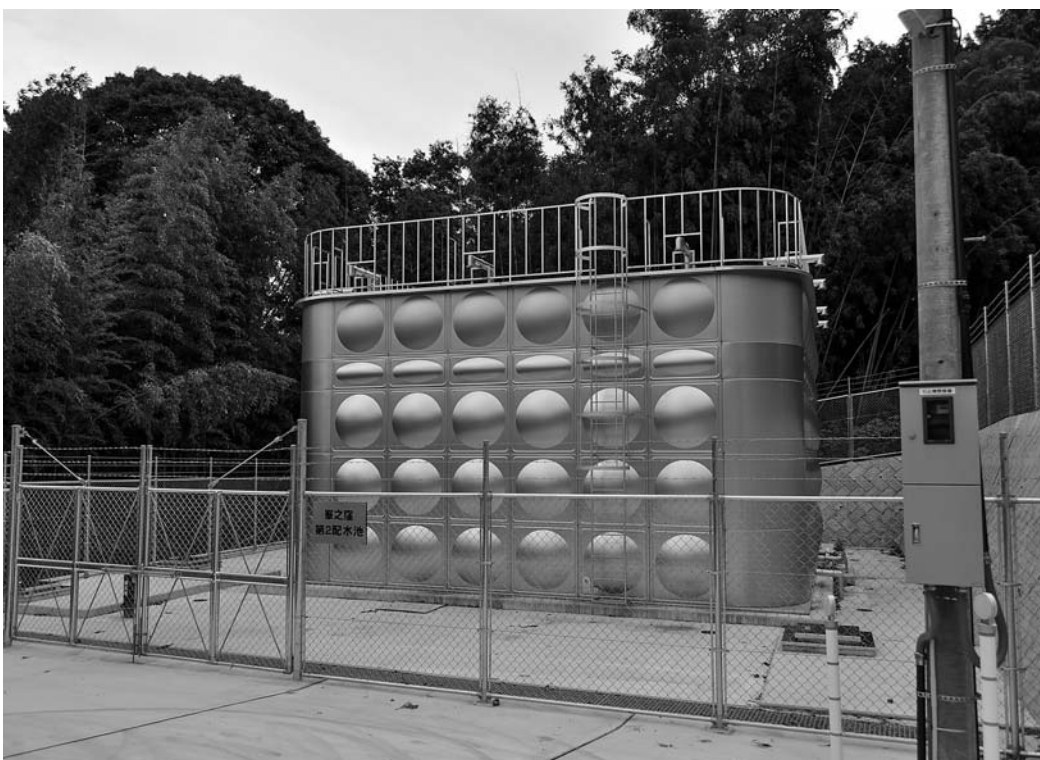
答 監査委員からも、昨年引き続き指摘を受けていること、自己財源がないことから値上げを検討しています。予定では9月に方向性を出し、水道委員会と審議してもらいたい料金反映に結びつけたいと考えています。

問 子宮頸がん予防接種による被害者の調査や対策など

その後の状況は。

答 子宮頸がんワクチンによる健康被害の状況は、本町においては5名の方が医療機関で診断を受けておりま

す。1名の方が国の被害救済機関に申請して認められ、現在救済を受けております。2名は、再度不服申し立てを検討しています。



西部簡水に新設された受水槽（中野）



指定寄付金で送迎車を更新

問 居宅サービス事業費のうち備品購入費の繰越明許費の現在の状況は。

答 富沢デイサービスセンターの福祉車両の購入ですが、特殊仕様により年度内に納車できないため、繰越明許としました。現在は納車され使用しております。

問 介護保険料の収入未済額について具体的な説明を。

答 現年度分の収入未済額は21名で約86万円、滞納繰越分の収入未済額は延べ149名で約468万円となっています。未納者には戸別訪問や電話により催告しています。

問 小学校費補助金の甲斐木づかい推進事業費補助金について、歳出を含め説明を。

答 この補助金は、小中学校において県産材を使った机や椅子の購入に対する県単独の補助金で、補助率は2分の1となっています。県産材ですが町内産とは限りません。

問 歳出予算については、当初予算では一般財源で購入する計画でしたが、特定財源を得ることができましたので歳入の財源更正をしたものです。

問 栄小の修繕費は何か。

答 体育館の玄関とアリーナの屋根部分が高さの違う特殊構造になっており、その南側部分の雨漏りが深刻な状況になっているため修繕するものです。

問 学校及び各施設の需用費の不用額が大きい理由は。

答 施設を管理する上で電気料、水道料、燃料費などの



資源を大切に

問 需用費が年度末までに不足をきたさないように、あらかじめ多くの予算を組んでいるためです。

問 教育委員会費の委託料の実績説明を。

答 スクールバス運行委託料が南部交通と南部自動車教習所に約1739万円。外国語指導助手2名の委託料は約800万円です。

問 環境センター関連の諸収入のうち雑入の内容説明を。

答 資源ゴミ引取り料については、リサイクル回収ステーションに出た古紙や衣類等の引き取り収入です。キロ2円となっています。

問 再利用資源販売収入については、アルミ缶・スチール缶等の売り払いによる収入です。

現地視察報告

国道469号（富士南麓道路）視察

国道469号は昭和59年に富士南麓道路の建設促進のため、静岡・山梨両県4市2町（御殿場市・裾野市・富士市・富士宮市・小山町・南部町）で期成同盟が結成されており、国道の整備がより一層促進されるよう活動が始まりました。

469号は静岡県小山町の246号中島インターから138号を経て南部町の52号線に接続し、中部横断道（富沢インター）までを結ぶ国道です。

また、静岡・山梨両県の地域活性化や交流の基盤づくり、予想される南海トラフ巨大地震などの、災害時の緊急道路として期待されて整備促進がなされています。

宅地分譲地現地視察

富士見台宅地分譲地売却い進捗状況

宅地分譲地は9月15日現在、10区画のうち、6区画が売買



富士見台分譲地

契約済になっていきます。今後は、残り4区画の完売に向け、事業促進を図るとともに、買受人の住宅建築と入居の動向に注視し、その後のグリーンハイツ富士見への新たな入居者の募集を踏まえ、関係課と連携を図って行きたいとの説明を受けました。

伊豆・村の駅視察

現在、中野地区に建設中の道の駅指定管理予定者の運営

する、「伊豆・村の駅」を視察しました。

村の駅は、三島市、国道139号線沿いにあり、道の駅

やサービスイリアなど全国十数箇所を運営管理している会社で、社名はTTCです。本社は熱海市上多賀で、従業員が194名います。2006年1月に現在地、村の駅を開いたしました。地域活性化のテーマパークとして地域の生産者の組織化、生産から販売までの情報交換をして、商品のレベルアップを図り、販売提案している事と、年間を通して多くのイベント



伊豆村の駅

ントを開催し、集客を目的に今後とも全国各地にてサービスを展開して行きたいとの説明をうけました。

請願

●請願 第1号

子どもたちのゆたかな教育環境をつくるための、教職員定数改善に関する意見書提出について

文教厚生常任委員会審査において、請願の趣旨に沿うことが妥当であるとして、採択すべきものと決定した。

少人数学級とは30名以下とする。同請願については、本会議において採択された。

（賛成・全員）

陳情

●陳情 第1号

全国森林環境税の創設に関する意見書提出について

総務建設常任委員会審査において、陳情の趣旨に沿うことが妥当であるとして、採択すべきものと決定した。

同陳情については、本会議において採択された。

（賛成・全員）

発委

●発委 第1号

子どもたちのゆたかな教育環境をつくるための、教職員定数改善に関する意見書の提出については、本会議において、審議の結果提出すべきものとして決定した。

（賛成・全員）

●発委 第2号

全国森林環境税の創設に関する意見書の提出については、本会議において、審議の結果提出すべきものとして決定した。

（賛成・全員）

ここが聞きたい!!

5議員が問う

問

富河中跡地の有効利用は



わかばやし かずあき 議員
若林 一明

答

基本計画を策定する

問

富河中跡地の有効利用はどうなっているのか。これまでどんな計画が検討され、議論のそとに上ったのか。

体育館もグラウンドも地域のスポーツ等に活用されています。特にグラウンドは防災対策上もこのまま残して利用するのが一番です。

利用について提案します。一つは隣接の法人に協力を頂き、介護施設に入所の順番を待っている高齢者の受け入れ施設に利用ができませんかということ。二つは町内外の芸術家に校舎を提供し、南部芸術の郷としても銘打って、学びと観光の場を作ることです。

絵画・金属工芸・竹芸工陶芸などの教室を開いたりプロの作品展も考えられます。

町長 廃校舎の有効利用については、2件ほど検討されましたが具体化されていない。

中部横断道の開通を踏まえ、これからの町の発展と魅力ある町づくりの推進に資するよう土地利用の基本計画を策定します。

問

町職員等の勤務実態は

提案の一つ目は保険料の大幅な値上げにつながるため現時点では事業計画はあ

りません。二つ目は公民館講座や美術館の企画展の充実で対応します。

答

適切な勤務体制を目指す

問

日本の大企業でも過剰の残業による労働時間が問題になっています。町においても町職員の土日勤務、保育所の時間外保育、教職員の休日出勤などの残業が話題になっています。

町職員・教職員の昨年度の時間外勤務の状況、手当の支給状況、代休の取得実態、有給休暇の取得率などを伺います。

教育長

教職員については小日の振り替え休日は全体では6日のところ4日が処理されました。有給休暇の取得日数は7.3日です。町ではノー残業デーを月曜日に設定し、慢性的な残業を減らすように取り組んでいます。

学校は1日当たり2〜3時間、中学校は1か月の時間外勤務は平均69時間、80時間以上もありました。

今後は会議の短縮・行事の精選・組織の見直し・部活での地域人材の活用など負担軽減に取り組みます。

町長 時間外勤務内容は休日イベント・夜間の会議・住民相談・緊急対応などです。町職員の月1人当たり時間外勤務は6.5時間、土



こいずみ しょういち
小泉 昇一 議員

問 林道補修と特産物栽培は

答 豊かな自然環境をアピール

問

気候変動により、災害リスクが高まり、町内の林道も老朽化と損壊等が進んでいます。

林道は、林産物の搬出や森林管理等の林業振興を目的に整備されてきましたが、町内の連絡道路としても重要な役割を果たし、日常生活に欠かせない大切な道路です。

しかし、現状は落石や崩壊によりその通行は危険な状態です。

森林の整備や林業経営に不可欠な道路状況とは程遠い現状です。

当面その計画が進められるであろう木質バイオマス発電を活用した官民連携モデル事業の間伐材搬出にも困難を極める状況です。

町内の全ての林道を補修・改修・整備することで、観光スポットがないことを克

服し、山の「恵み」森林資源を有限に活かすことができると思います。

とりわけ、篠井山の西側を取り巻いている剣抜大洞線（成島く徳間）間にある「月夜の段」のワサビ田を再利用し、南部茶・たけのこに次ぐ特産物とすることが、町の今後に期待が持てると思います。

町じまい、町たたみにしないためにも町長の前向きな見解を示されたい。

町長

町内の林道は南部地区に20路線、富沢地区に23路線、全43の林道があります。

剣抜大洞線は、極めて急峻な地形で、気象条件も非常に厳しく、路肩決壊や法面からの崩壊も多数起こり、この林道を良好な状態に保つていくことは、莫大な費用が掛かります。



荒廃した林道

町の森林面積は総面積の88%を占め、その内人工林の面積率は70%です。

この間の「月夜の段鳥獣の森整備事業」の中で10haに実のなる木を植栽しました。

このように鳥獣の餌場と

なる環境づくりをし、鳥獣被害防止フェンスを、苗が育つ10年を目途に撤去し、野生動物に開放していきます。

林道の整備、野生動物との共存、盗難・獣害対策、栽培者の確保、これらがクリアできれば、標高1000mで栽培する「月夜の段ワサビ」も夢ではないが、現状では大変厳しいと思います。

今後、わが町の豊かな自然環境の素晴らしさを大いにアピールし、集客につけていきます。



えんどう みつのぶ
遠藤 光宣 議員

問 小学校適正配置と今後の進め方は

答 将来を見据えた教育投資を行う

問

小学校の規模が小さくなると、さまざまな教育上の課題が生じる。この問題に対する具体策として、教育委員会では、南部町立小学校適正配置に関する具申書を平成28年3月に、町長に提出した。今年度に具申書説明資料の小冊誌配布や、内容説明の区出張教育懇談会が開催されたが、これらの結果はどうだったのか。今後、どのように進めていくのか伺う。

4年後の平成33年度の小学校への入学児童数が町内全体でも、32人と非常に少ない。国・県の今年度実質交付税額は、7.5%のマインスで、非情に厳しいのが現実だが、小学校の統合は、早急な対応が望まれる。4校同時の統合も含め、町の考えは。

教育長

具申書は、現在4つある小学校を2つのグループに分け、通学区域も併せて見直すことが主な内容で、これを進めるに当たり、保護者・地域住民に十分説明し、理解を得ることを条件としています。

昨年度より現在まで懇談会の開催回数は合計29回、延べ556人の方々に参加していただきました。

答申の尊重、総合計画に基づく町の将来像、子どもたちの学校生活上の負担軽減などを考慮し、さまざまな意見を検討したが、これまでどおり具申内容に沿って取り組むべきと考えています。

町長

町は第2次南部町総合計画「南部町まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、子育て環境の整備を重点課題と位置付け、学校教育に



PC授業に取り組む児童たち（富河小学校）

関わる環境、教育内容の充実に取り組んでいる。

教育は人づくりで、人づくりはまちづくりの根幹を成すため、将来を見据えた教育投資が必要となる。

小学校の統合については、保護者・地域住民に十分説明し、理解を得ることにして、年内に結論を出していきます。



いちかわ つよし
市川 強 議員

マイナンバーカードの活用について

答 調査研究を進める

問 政府は9月開始をめぐりマイナンバーカードを各種ポイントカードとして使えるように、地域経済活性化策でクレジット会社や携帯電話会社、電力会社などがポイント交換に参加する方針を固めた。

地方自治体がボランティア、健康に関する取組み、子育て支援や清掃などに参加した住民に付与する「自治体ポイント」に参加企業のポイントやマイレージを一定比率で交換出来る様になる。総務省は使われていないポイントなどを新たな地域の財源に回す施策で、全ての自治体に呼び掛け、創意工夫で地方の活性化に繋げたいと強調している。そこで町では自治体ポイントへの参加はあるのか考えを問います。

町長 マイナンバーカードの発行状況は830件の発行で割合は8.97%となっております。現状です。

自治体ポイントは8月に説明を受けたばかりで調査・研究をしていますので、今後はこの事業について、効果的な取組みをさらに検討していきたいと考えております。

問 PCがタブレットに切り替え効果は

答 タブレット授業の特性を活かしたい

問 平成21年度より町内の小中学で利用してきたPCは28年度末で契約を解除して、今年6月よりタブレットを使用しています。PC授業により何を不得、何が足りないのか、この町の大事な宝の子ども達に都会の学習に後れを取らないよう全力で取り組んでもらいたい。またこれからのタブレット授業において、何が重要か考えを問います。

教育長 Windows xp からビスタにアップグレードしたPCも28年度をもって終了して、今年度より、新たにタブレットPC授業を行いました。PCに慣れ親しむことから始め、ネットを活用した調べ学習や、パワーポイントを使う学習発表資料の作成、ソフトウエアを使って計算するプログラミングなどの授業を行ってきました。ただし、児童生徒がPCを使う授業は教室を移動する必要があります。

したが、タブレットでは移動する必要もなく、思考の過程や結果が可視化できると、多くの人の考えを瞬時に共有できること、何度でも試行錯誤できることなどが考えられます。
教育委員会では*ICT支援員1名を配置し、各小中学校を巡回して、効果的なタブレットPCの活用で、町の大事な子ども達に指導・助言に取組んでいきます。

問 国民年金の10年納付、支給について

答 広報掲載で周知

問 日本年機構は従来最低25年間、300ヶ月の納付実績か免除実績がなければ、65歳からの年金受給資格が得られなかったが、今年8月より10年120ヶ月の納付か免除実績があれば年金取得可能となりました。南部町では対象者は何人いるのか、現在の状況はどうか、

うなのか、また10年120ヶ月未満の対象者を救うべく、年金事務所とは別に町から知らせるべきであると思うので考えを問います。

町長 南部町内の対象者は8月29日時点で17人のうち、7人が提出されたとのこと。

資格期限が10年未満の方にも、年内をめぐりお知らせの送付開始が予定されています。また町も、年金事務所と連絡を取りながら、今後必要により広報掲載などで、周知を図りたいと思います。

*ICT支援員 学校でパソコンなどを利用した授業が円滑に進むように、援助する役割をする人。

問

災害に強い河川管理と防災力を



わかばやし りょういち
若林 良一 議員

答 河川管理と防災力の強化

問

今年7月に線状降水帯の停滞で福岡・大分県は、豪雨により大災害が発生しました。近年の災害による被害は、毎年のように大災害として起きております。その被害は尊い人命を失うという悲惨な状況に私は心いたみ、一日も早い復興を願わざるを得ないところであります。

そこで私が、南部町の災害危険箇所を調べたところ、数多くの河川の支流に倒木・流木等が多く、又、えん堤の土砂堆積がかなりの量になっております。

本町の地域がら、河川を背にする住居も多く、倒木等は河川の氾濫の原因となり、土石流等での住宅倒壊と、人命にもかなりの危機感があります。

流木・倒木の排除、えん堤の土砂の撤去が求められ、1日も早い対策を考えていく事が重要だと思います。

防災に強い町づくりに向け、その対策を強化している南部町であると、私は認識しておりますが、これからの防災力および消防力の

強化に向けた町づくりに対し、更なる対策が必要だと思っております。

そこで、町長はこれからの防災力に対し、どのような考えを持っているのかをお聞きしたい。

町長

7月には九州北部において、記録的な豪雨による大規模な山地災害が発生いたしました。

この災害では、特に山腹崩壊に伴い、上流域の山林から土砂とともに大量の樹木が流出し、下流域に大きな被害を与えました。

本町においても、今後、局地的短時間大雨情報や土砂災害警戒情報が出て、おかしくない状況です。

町内には、県土木部管理の砂防えん堤や、県森林環境部管理の治山えん堤など複数のコンクリートえん堤があり、加えて荒廃した渓谷はさらに多くあります。

これらの堆積土砂や立木の撤去は、仮設道路等の設備など莫大な費用が掛かり撤去にはかなり難しい状況であります。今後も国・県へ

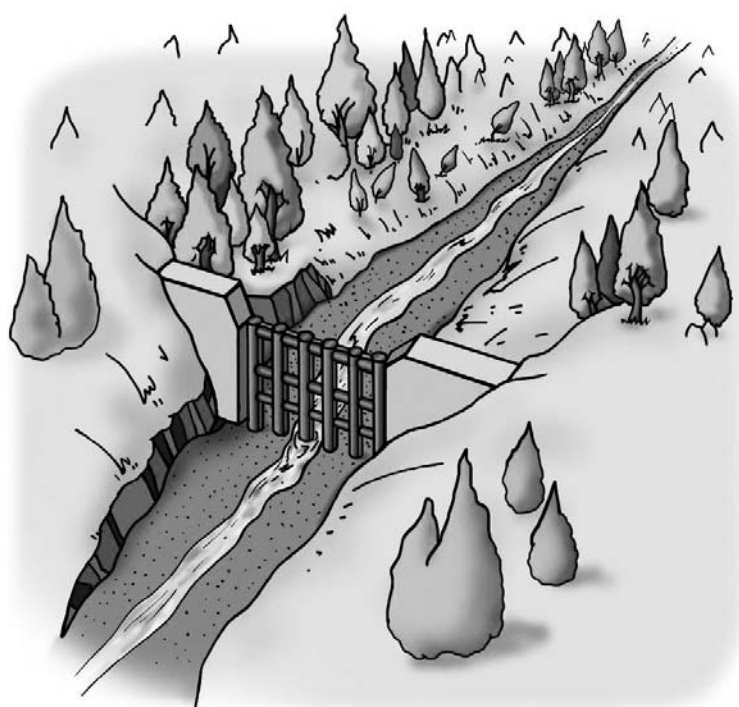
働きかけていきたいと思っております。

全国的に土砂災害が相次いだことを受け、下流の人家等を守る上で、今までの土砂を止める不透過型えん堤から、流木捕捉の透過型えん堤を原則とし、既存えん堤にも透過型に改良を進めていく方針です。

また、防災に強い町づくりに向けた防災力と消防力の強化について今後も、災

害・地震に対し、被害を最小限に抑えるための設備等のハード対策と併せ、大雨警報や土砂災害警報等を迅速かつ的確に収集、人命救助を第一に考慮した避難勧告等の伝達を行います。

また、自主防災会を中心とした図上訓練や講習会の開催・消防団員への教育訓練を実施し、防災力及び消防力の強化に努めていきたいと考えています。



透過型えん堤で対策

峡南広域行政 組合議会報告

平成29年第1回臨時会は、8月2日開会され、一般会計補正予算1件の議案を原案どおり可決した。

○補正予算（第1号）

平成29年度一般会計補正予算歳入歳出それぞれに2千万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ16億7115万9千円とするものです。

全国町村議会 広報研修会

9月28日～29日、東京千代田区、シェーンバツハ砂防にて、広報研修会が開催され、広報委員6人が参加しました。講師は、小野田順子氏・吉村潔氏・芳野政明氏の3人の講義を受けました。

「伝える広報」から「伝える広報」へ、をテーマに始まり議会広報の文字数、見出し文を短く、ビジュアル等基本的な技術を学びました。また全国

自治体の優秀広報誌の内容説明や文章の配列等、これからの広報誌が、より多くの皆さんに読んで頂けるよう、基本を重視し、編集活動をしていきたいと思えます。



シェーンバツハ砂防

国中6町議会 議員研修会

南部町・身延町・早川町・富士川町・市川三郷町・昭和町の持ち回りで毎年開催される議員研修会。今年は7月5日(水)市川三郷町庁舎大会議室で開催されました。

研修内容は、後藤知事による『ダイナミックやまなし』の光り輝く峡南・峡中地域の実

現に向けて』の講演でした。概要は以下の5点です。中部横断道を始めとした県内の高速道路計画・リニア中央新幹線の開業から山梨の未来都市整備方針の概要・峡南地域の歴史・文化ツーリズム構想・早川・芦安連絡道路・中之倉バイパス（国道300号）の進捗状況。そして2021年に開校予定の総合制高校の説明でした。

研修会後の懇談会では、議会運営のあり方や問題点等の意見交換をしました。特に、富士川町議会でのタブレット導入の経緯・昭和町の常任委員会制運営等は参考になりました。

研修・懇談会を通じて各々の意識が高まった一日でした。



国中6町議員研修会

議会の動き

- 7月
 - 31日(月)・新任議員研修会
- 8月
 - 1日(火)・文化館20周年セレモニー
 - 2日(水)・中北・峡南地区議会議長会
 - 2日(水)・峡南広域行政組合議会
 - ・議会運営委員会
 - ・峡南広域行政組合議会
 - ・第1回臨時会
 - 3日(木)・町村議会広報研修会
 - 4日(金)・9月定例会日程調整会議
 - ・中部横断自動車道（富沢・増穂）建設促進連絡協議会
 - 5日(土)・総会
 - 15日(火)・南部の火祭り
 - 22日(火)・例月現金出納検査
 - ・学校給食共同調理場運営委員会
 - 23日(水)・保育所運営委員会
 - ・広報正副委員長行政視察（24日まで）
 - 28日(月)・決算審査報告
- 9月
 - 4日(月)・国道469号線建設促進期成同盟会静岡県側要望活動
 - ・議会運営委員会
 - 5日(火)・議会だより正副委員長打ち合わせ
 - 8日(金)・国道469号線建設促進期成同盟会山梨県側要望活動
 - 9日(土)・南部中学校輝城祭
 - 12日(火)・第3回定例会開会（1日目）
 - ・第1回広報編集委員会
 - 13日(水)・文教厚生常任委員会
 - 14日(木)・総務建設常任委員会
 - 15日(金)・新々富士川橋静岡県要望活動
 - 16日(土)・富河保育所運動会
- 10月
 - 3日(火)・第2回広報編集委員会
 - 5日(水)・監査委員行政視察（6日まで）
 - ・福祉健康まつり
 - 8日(日)・町民体育祭
 - 11日(水)・第3回広報編集委員会
 - 12日(木)・峡南広域行政組合議会
 - ・第2回定例会
 - 13日(金)・千葉県酒々井町行政視察受け入れ
 - 16日(月)・第4回広報編集委員会
 - 17日(火)・県町村議会議員研修会
 - 18日(水)・例月現金出納検査
 - 20日(金)・第5回広報編集委員会
 - 27日(金)・後期高齢者医療広域連合
 - ・第2回定例会

○議会傍聴のご案内

次の定例会は12月です。

議場入口で受付をしていたら、ただそれだけでも傍聴できます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

町民の広場

「みりよく」ある、この町で

早川 美咲
(中野区7組)

私がこの町で再び生活をスタートさせてから、6年が経過しました。

幼少の頃から南部町で過ごし、静岡県での学生生活を経て、結婚を機に再び南部町の生活が始まりました。

現在、2人の娘は5歳と3歳になり、成長と共にそれぞれの異なる個性を伸ばしてあげようと毎日奮闘中です。

子育ての難しさを身を持って実感し、不安でいっぱいだった頃、子育てサークルや町の乳幼児健診などで集まる機会に恵まれて、いつでも相談し合える環境が身近にあり、一人で悩んでいた事が解決しとても助かりました。
また同世代



大好きなおさんぽ

のママ友達や近所の方々に、子どもが生まれた頃から、我が子のようにあたたかく見守って下さり、家族ぐるみでお付き合いをしていたいただき、とても優しさ溢れる環境がここにはあります。

そして、四季折々に咲く花や小さな魚のいる小川を眺めながら、近所のお散歩が子ども達も私も大好きです。

そんな子ども達も私が経験してきたように、自然あふれるこの町でのびのび育っている姿を見ると、とてもうれしく思います。

これからもより快適で子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる町作りを目指し、私もこの町の一員として何か貢献できればと思っています。

魅力ある南部町

成瀬 知絵
(富士見区御屋敷)

休日の午後、外から聞こえる鳥の声を聴きながらのんびり過ごしていると、南部町は良いところだなあと実感します。

南部町万沢に住んで15年が経ちました。住み始めた頃は、子どもが少ないことに不安を覚えた時もありました。私自身が大きな学校で育ったためですが、子どもは置かれた環境で成長していくものです。

娘や息子も少人数だからこそ学んだことがたくさんあり、貴重な経験ができました。そして、子ども達も私も、かけがえのない大事な仲間が出来ました。

私は今、静岡市の会社まで毎日一時間の道のりを通勤しています。主人の両親が近所に住んでいます。子ども達の送り迎えや地区の会合への参加など、共働きの私たち夫婦を助けてくれます。結婚前

からの今の仕事を続けていられるのも両親のおかげ。本当に感謝しています。

私は遠くに働きに出ているも、夜や休日、南部町に戻ると、今まで生まれ育った場所よりも安心する場所となっています。ただ、職場や学校が遠いので、南部町を離れてしまいう人も少なくありません。

しかし、新東名ができ、今後は中部横断道が全線開通したり、新々富士川橋ができたりますと、南部町に住みながら少し遠くに通うということも今よりは簡単になるのではないかと思います。

南部町は緑が多く空気がきれいで、そして静かです。本当に過しやすい場所だと思います。少子高齢化や過疎化の問題は確かにありますが、自然豊かで、おだやかな土地であることは、南部町の魅力です。このような魅力をもっと多くの人に伝え、今後、もっともっと南部町が活気あふれる町になるように、私も何かお手伝いのできたらいいなと思っています。

編集後記

◆久しぶりに、図書館に立ち寄り、20代の頃愛読した、懐かしい著者の本が目に入りました。小椋山博の『人生という花』です。

貸出を受けて、一気に完読しました。句と諺を自らの人生に書き詰めたエッセイから「破鏡重ねて照らさず、落下枝に登り難し」、割れた鏡は二度と物を映すことはなく散った花は再び元の枝に戻って咲くことはないということから、改めて考えさせられる一冊でした。

覚醒剤不法所持・職権を利用しての採用不正等々の不祥事の発生、自らの立場の責任に対して重んずる気持ちを強く感じました。

私たちは今後も多くの町民の皆さんに関心を持ってもらい、読んでもらえるような『ざかいだより』を発行するため、広報編集に奮闘していきます。ご期待下さい。(小泉)

(広報編集委員会委員)

委員長 森田

副委員長 望月

市川 光彦
若林 一明
小泉 昇一
若林 良一